

まちと学校の未来 フォーラム 2020



アフターGIGAスクール 一人一台端末を探究や深い学びにどう活かすか

日時：2020年12月12日（土）14:00～17:30（受付13:00～）

新型コロナウイルスの影響で未曾有の休校が長引いた2020年。その反動か、日本の小中学校でのICT環境整備は急速に進みつつあります。子どもたちの情報活用力等が高まることが期待されます。

とはいえ、一人一台端末の整備自体はゴールや目的ではなく、ひとつの通過点や重要なツールであったはず。

このフォーラムでは、GIGAスクール後に探究的な学びや深い学びを実現するために、どうしていけばよいのか、考えて、具体化していきます。



プレゼンテーション 1
広島発 学びのイノベーション
本質的な問いを立て探求する

平川理恵

広島県教育長



プレゼンテーション 2
自律的な学習者を育てる
新渡戸文化学園の日常と挑戦

平岩国泰

新渡戸文化学園理事長



プレゼンテーション 3
ブレンディット・ラーニング
先事例からの教訓

小松健司

21世紀教育応援団アイバル代表

参加者によるワーク
ショップ（アクションプ
ランニング）も実施

トークセッション
今できる深い学びを語る

川島駿作

神奈川県立市ケ尾高等学校3年

トークセッション
アクションプランニング

ファシリテート **妹尾昌俊**

教育研究家
NPOまちと学校の未来理事



タイムテーブル

14:00~14:05	あいさつ、主題とゴールの共有		
14:05~14:35	プレゼンテーション1	平川理恵	広島県教育長
14:35~15:05	プレゼンテーション2	平岩国泰	新渡戸文化化学園理事長
	(小休憩)		
15:15~15:45	プレゼンテーション3	小松健司	21世紀教育応援団アイパル代表
15:45~16:00	ミニワークショップ	(参加者自己紹介+3つのプレゼンからのヒント)	
	(小休憩)		
16:10~17:00	トークセッション	平川理恵・平岩国泰・小松健司・川島駿作・妹尾昌俊	
17:00~17:20	ミニワークショップ	(今後に向けたアクションプランニング)	
17:20~17:30	まとめ、クロージング		

■ 会場

日本青年館ホテル カンファレンスルーム イエロー

新宿区霞ヶ丘町4-1

東京メトロ銀座線 外苑前駅 (3番出口) より徒歩5分

<https://nippon-seinenkan.or.jp/>



■ 定員

100名 (対面とオンラインを併用・新型コロナウイルスの状況次第で
オンラインのみに変更する可能性があります)

■ 会費

会員 1,500円 一般 2,500円

■ 申込み

Peatixサイト上でお申し込みください。

<https://focas2020.peatix.com/view>

■ 主催 問い合わせ

特定非営利活動法人 まちと学校のみらい info@npofocas.org

■ 共催

一般財団法人 日本青年館 「社会教育」編集部



特定非営利活動法人
まちと学校のみらい
Future Of Community And School

私たちはさまざまな場で、学校と地域をむすび、
より良い教育環境、まちづくりをすすめてまいりました。
学校とまちのみらいの担い手として、
自らができること、共にできることを考え、歩んでまいります。
<http://www.npofocas.org>

